

レディース委員会主催第4回情報交換会実施報告

- 1 日時 2021年12月18日 19:30~21:00
- 2 出席者 オンラインで39名参加
- 3 内容 **第1部 吉田愛選手 講話**
東京2020オリンピック 470級 7位
北京、ロンドン、リオオリンピック代表
2018年世界選手権優勝
2019年世界選手権2位
株式会社ベネッセホールディングス所属



○オリンピックに向けて一番大変だったこと

リオまでと違い子どもができたことで時間のやりくりが難しかった。子育て、練習、体カトレーニング、海外遠征とスケジュールのバランスをとることが大変だった。レースの成績が良ければ問題ないが、結果が出ないときに子育てを言い訳にしたくなかったので一つ一つ確かめながらチームで取り組んだ。順調にきていたが、オリンピックの延期やコロナの影響などで大幅なスケジュール変更が必要となり、延びた1年半の組立をどうするかが大変だった。自分のモチベーションもそうだが、成長して活動的になってきた子どもの預け先が一番の問題だった。それなりの支援体制はあったのが、コロナで受けられなくなり、本当に手探り状態だった。

○子どもから掛けられて一番嬉しかった言葉

ハーバーに戻った時スロープまで迎えに来て、「お帰り。」と声を掛けてくれるのが嬉しかった。オリンピックも遠くから見たりテレビで応援してくれたりしたが、メダルを目指してきたことがわかる歳になり、メダルが取れなかったことに対して「頑張ったんだから、いいじゃん。」と言ってくれた。

○ずっとトップアスリートであり続けるために努力していること

これだけ長く選手生活を続けられているのは、体づくりをしっかりとやれてきたからだと思う。大学に入ったときは体力もなくメインシートのトリムもままならなかったが、大学時代に指導してもらい体力作りを覚えて、何とか男子とも戦えるようになって楽しさがわかるようになった。もっともっとやればオリンピックにも通用するかなとも思うようになって続けてきた。

どんなに時間がなくてもトレーニングだけは欠かさずにやっていることが、現在も元気にセーリングできることにつながっている。今までの経験から成績につなげるため、メンタルの弱さを克服しようと勉強したりメンタルケアを受けたりもしてきたが、何より自分のオンとオフの切り替えが大事だと思えるようになってきた。それは子育ての中で必要に駆られて自然にやれるようになったのは幸いだと思う。

○女性セーラーに必要な支援とは

まずは家族の理解やサポートだと思う。コンビを組んでいた吉岡選手や会社にも、リオまでとは違う自分の環境の変化を理解してもらう必要もあった。これから子育てしながらセーリングを続けていく人達にも、海に出ているときのお子さんの預け先やレースのときのチャイルドルームなどは必要だと思う。大きなレースだけでなく、いろいろなレースでもチャイルドルームを開設してもらえると助かる。

○オリンピックに向けてモチベーションを持続するために

オリンピックを目指すようになって、自分のライフサイクルをオリンピックの4年のサイクルに合わせてきたので、リオが終わってからもすぐに東京に切り替えることはできたが、コロナで延期になった

ときは、どうしようかと頭が真っ白になってしまった。海外勢と手合わせできないままオリンピックを迎えることへの不安は大きかった。

○女性セーラーでよかったと感じることは

オリンピックを狙いながらも、結婚、出産、子育てと経験できたことは、女性でしかできない経験だったと思う。

○ご自身にとってのセーリングの魅力とは

ヨットに乗っていないと体が不調になったりもする。ヨットに乗ること自体が自分にとっての魅力なのだと思う。

○今後の予定は

自分にできることを見つけてヨットに関わっていきたいと思う。今後、指導者としての関わりもあると思うが、まずは現役の今、できることは何かを考えていきたい。

第2部「オリンピックを振り返って」

レディーズ委員会 神代幸介・三浦多満枝・磯部君江



レース海面の様子や運営艇について、海外から来た運営スタッフとのコミュニケーションやこぼれ話など、三人が熱く楽しく話してくれたので、海上に出ていない参加者もオリンピックの雰囲気を感じることができました。

4 参加者の感想

- ・ 出産、育児をしながらオリンピックに向けて生活の全てをかけていた吉田選手に、大会が終わった後お子さんがかけてくれた言葉が 金メダルだと感動しました。あの赤ちゃんだったお子さんの成長も、私達の喜びでもあります。
- ・ 吉田選手の思いの強さがこれまでの強さにつながったのだと思いました。努力されたんですね。またオリンピックで実際の運営に携わられた皆さん、思っていた以上のご苦労があったことがよくわかりました。お疲れさまでした。とても貴重な経験もされたとも思いました。
- ・ 五輪での貴重な体験談を聞ける機会を設定していただきありがとうございました。吉田選手のお話は育児傍らのキャンペーンの大変さを感じさせ、育児支援の必要性を感じましたが、五輪を想定した若年層からのセーラー育成も強化する必要があるように感じました。
- ・ 子育てとの両立の大変さがメインでしたが、オリンピックという厳しい舞台をずっと続けてこられたので、そこでしか得られないような競技に関する事なども聞きたかったです。現役の選手やコーチ、その選手を周りで支えている人たちに向けてのアドバイス（要望や助かったことなど）もあるとありがたいと思いました。
- ・ 女性セーラーの頑張りを知り、直に聞いて有意義でした。今後の女性アスリート支援にも活かせると思いますし、今後もアドバイザー等でご協力いただけるといいと思いました。今後、吉田選手が選手

としてだけではなく、コーチとして選手を育てていく姿も見てみたいです。

・吉田選手の女性として経験した五輪とその挑戦に向かう覚悟を聞くことができました。理解と協力と支援があってこそ続けられたと話しておられました。すべての女性やマイノリティの方々も理解や協力、支援が得られるよう活動していけたらいいと思います。

・吉田選手のインタビューを拝聴し感じたことは、コロナ禍により一年オリンピックが延期したことによるモジベーションの持っていき方に苦勞された事、リオ五輪後結婚、出産によるスケジュール調整の難しさです。子育てしながらのトップアスリートへのサポートなど課題が明らかになり、レディース委員会のチャイルドルームのあり方等再考する必要ありと感じました。

・オリンピックに参加された選手、運営の方に直接お話を伺えるのは貴重なことで良かったです。女性のIROの推進等、女性の今後の活動の指針になるような提言がぜひ取り入れられたら良いと思う。情報交換会が単発でなく、今後の企画を具現化していく場になれば良いと思う。

・運営の方々のお話はこれまで表に出ない内容で興味深かったです。現役を終えたセーラーがセーリングに関わっていく選択肢として、IROになる方法など紹介していくというのは良いことだと思いました。

・オリンピックの運営に於いて、ワールドセーリングとのやり取りや、自分自身どんなことを学び、プラスになった内容を詳しく聞いてみたいと思いました。また、レース運営に関する外国人とのやり取りや失敗談などがもう少し詳細に報告があれば望ましいと思いました。今後、お二人以外にインターナショナルに通用する女性レース委員を育てる意味でも貴重な経験をしていると思いますので、次につながるよう後輩の指導をお願いしたいです。

・レディース委員会より、東京オリンピックのレース運営に参加された方の報告に関しては、報告が詳細で大変参考になり、実際どのように運営されていたことが分かりやすく大変良かったと思います。ワールドセーリングとのやり取りや、ご自身がどんなことを学び、プラスになったかも詳しく聞いてみたいと思いました。また、運営に関する外国人とのやり取りや失敗談などがもう少し聞きたいと思いました。インターナショナルに通用する女性レース委員を育てる意味でも貴重な経験だと思えます。是非、後輩につながるよう指導をお願いしたいです。

・吉田愛選手と運営で参加されたお三方の貴重なお話を伺えました。女性が結婚、出産し選手を続けていくには家族、会社、子供の預け先といった周囲のサポートの重要性と本人の強い意志があってこそだと思つきました。赤ちゃんだったお子さんがママを労う言葉をかけるまでに成長したことも聞け、感慨深い思いでした。吉田選手が若い世代と一緒にレースに参加し、技術継承する機会があるといいと思います。また運営もIRO等の権威ある資格もあり、プレーヤーの他にも運営という形でセーリングに関わり続けることの紹介も良かったです。今後も実際にオリンピックに関わった方の話を聞いたり、交流したりできる機会がある良いです。オンラインでの開催は遠方からも参加しやすく大変ありがたいです。

・参加者が自由に意見を言える時間や場面が少なかった。

・昨年までの講演は各分野の有識者という方々でしたが、今年は吉田選手やレディース委員のメンバーで、よく知る方のお話でしたので興味深かったです。

・今のセーリング界に感じることは情報を共有する場が少ないということだと思えます。こういう場が増えていくことが大事かと考えます。特に学生さんなどをお誘いして卒業後のヨット離れを少しでも食い止めればいいなと思えます。地味な仕事ですが長く続けられることが重要かと考えます。この会が益々発展していくことを期待しております。

◎昨年に引き続きオンラインで配信しましたが、学生の方をはじめ様々な年代の方に参加してもらえたことは大きな成果となりました。次年度には参加者からいただいたご意見ご感想を参考にして、より充実した情報交換会としていきたいと思っています。